

朝日町まち・ひと・しごと創生総合戦略評価概要（R5 及び全体総括）

○全体総括

第2期（R2～R6）においては、新型コロナウイルス感染症や物価高騰による影響が大きく、出生数や婚姻数がコロナ禍以前の水準と比較し低いレベルで推移してしまったことなど、すべての全体KPIにおいて未達成という大変厳しい数字となっている。

令和5年5月にコロナが5類となり、これまで実施できていた事業について全て再開できる形となった。新たな総合戦略では、KPIに反映されるよう取り組んでいく必要がある。

○全体評価の判断基準

目標ごとの「全体評価」については、数値目標（KPI）に基づく成果により判断し、次の基準により記載する。

良 好：KPIの達成度が全て100%以上である

概ね良好：KPIの達成度が80%以上の割合が6割以上である

やや不良：KPIの達成度が80%以上の割合が6割未満である

不 良：KPIの達成度が全て0%である。

5年間（計画期間）の累計の値で指標とするもの（新規就農者数や空き家成約数 等）については、今回の評価対象が4年目であるため、5／4倍（1.25倍）した値を達成度とする。

（例：80.0%⇒100%）。

また、令和6年6月に町民アンケートを実施しており、町民アンケートの結果を評価指標としている事業については、その結果を反映させている。（アンケート結果の指標は令和5年度・令和6年度事業評価として使用）なお、評価指標が不足する項目については、第6次総合発展計画等におけるKPIを参考として記載し評価しており、今回も同様の評価方法を取っている。

●基本目標1 若者たちの地元定着と交流・移住の促進を図る

1 全体KPI

指標	指標値	実績値	達成・未達成
若者（15歳～39歳） の社会増減数	△56人（R2～R6計）	△201人（R2～R5計） （R2：△59、R3：△68、R4：△22、 R5：△52）	未達成

2 実施状況 実施済み：133、R6実施予定：2、検討中：12 （※実施率：89.8%）

3 KPI達成状況 達成：14、未達成：15 （※達成割合：48.3%）

4 全体評価 良好：4、概ね良好：1、やや不良：7、不良：0

5 総括

全体KPIについては、実績値が目標値を下回っており、若年層の社会減が続いている状況となっている。

各KPIに関しては、人口増に関連するKPIが達成できておらず、更なる施策展開が必要な状態は続いているが、全体評価において「不良」の評価が2から0となるなど、成果に結びついてきた事業も出てきている。若者の町内就職や町内における新規創業数については、指標値には達していないものの、ここ数年で順調に伸びている。観光の分野では、年間観光客数や道の駅の来場者数等が年々増加してきていることに加え、外国人観光客数も昨年の約5倍の1,200人を数えるなど、成果を挙げていると言える。

旧農業研究所を改修した拠点施設「スライヴィングベース」の創設や首都圏の移住セミナー等をきっかけに町内に移住してきた方が現れるなど、町内での拠点の創出や地元定着、移住促進において効果が表れている部分も見える。

●基本目標 2 結婚に対する意識を醸成し、出産・子育てのしやすい環境を整える

1 全体 KPI

指標	指標値	実績値	達成・未達成
出生者数	174 人 (R2～R6 計)	81 人 (R2～R5 計) (R2:15、R3:30、R4:20、 R5:16)	未達成
合計特殊出生率	1.75 (R6 時点)	1.03 (※R4)	未達成
婚姻数	140 組 (R2～R6 計)	57 組 (R2～R5 計) (R2:20、R3:12、R4:10、 R5:15)	未達成

2 実施状況 実施済み：41、R6 実施予定：0、検討中：1 (※実施率：97.6%)

3 KPI 達成状況 達成：1、未達成：7 (※達成割合：12.5%)

4 全体評価 良好：1、概ね良好：0、やや不良：5、不良：0

5 総括

婚姻数については、コロナ禍が明け徐々に増加傾向にある一方、出生者数が過去 2 番目に少ない結果となった。また、令和 4 年度の合計特殊出生率は山形県平均 1.37 に対して、朝日町は 1.03 とかなり低い状況である。

子育て施策に関しては、昨年度から出産時や高校入学時に子育て応援金を支給するなど子育て世帯の負担軽減を図っているほか、3 歳未満児の保育ニーズの増加を受けあさひ保育園を増築し、子育てしやすい環境づくりに取り組んでおり、これからも子どもを産み育てていきやすい環境の整備を進めていくことが不可欠であると言える。

また、結婚支援に関して、町主催の婚活イベントにおいては平均 3～4 組のカップリングが生まれておりゼロからイチのきっかけづくりはある程度出来ていると言える。引き続き山形連携中枢都市圏や他市町村との連携を図りながら、結婚を望む方のサポートや後押しを進め、婚姻数の増加に繋げていく必要がある。

●基本目標 3 高齢者や障がい者がいきいきと住み続けることのできる環境を整える

1 全体 KPI

指標	指標値	実績値	達成・未達成
要介護認定を受けていない 65 歳以上の人の割合	81% (R6 時点)	80.2% (R5 時点)	未達成

2 実施状況 実施済み：26、R6 実施予定：3、検討中：0 (※実施率：89.7%)

3 KPI 達成状況 達成：3、未達成：4 (※達成割合：42.9%)

4 全体評価 良好：1、概ね良好：1、やや不良：2、不良：1

5 総括

全体 KPI については、実績値が指標値をやや下回る結果となったものの、達成率は 99.0%となっており、次年度以降現状値の維持・改善により指標値の達成を目指していく。

ミズノ株式会社と連携して設置したウォーキングコースの活用や、歩き方教室の開催など民間事業者のノウハウを活かした高齢者等の健康づくり、生きがいきなり活動が定着しつつある。引き続き、ニーズに応じた取り組みの充実を図っていく必要がある。

また、すばっとの利用者数が 30%増となるなど高齢者等の交流の場として機能してきており、今後も引き続きコミュニケーションの促進や仲間づくりの場、生きがいきの拠点の一つとして活用し、町として生涯現役の風土を醸成していくことが必要となる。